

作品名

「スパイキャット」



制作時間；約25時間ほど

とある国の新米スパイ。極度の恥ずかしがり屋でピンクの猫の被り物を被っている。

顔がバレないという利点があるが、派手すぎるがゆえに仕事にはあまり向いていない。

なんと言われても外さないため彼女の上司も被り物のことは半ば諦めている。

噂では寝る時も被っているらしいが定かではない。

同僚の間では「作り物なのに目が動いてるように見えてとても怖い」と不評気味













